

類別 歯科用石こうおよびセッコウ製品
一般 歯科用高温鑄造用埋没材 (70900020)

ボナプリサイス リン酸塩埋没材

* **[警告]**
1) 本材はシリカを含有する。遊離シリカは長期にわたって吸入すると肺が損傷される可能性があるので、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用すること。
2) 本材を加熱する際は、加熱によるガスを吸入しないよう、局所排気装置、換気扇などを設けた部屋で作業を行うこと。

【形状・構造及び原理等】

主成分
粉材：シリカ、リン酸塩、酸化マグネシウム
液材：コロイダルシリカ、水
術者の利便性に応じ、各種形状等がある
形状表（製造元形態番号による）

【使用目的、効能又は効果】

1) 物理的性質
粉材：砂状 液材：無色の液
2) 使用目的、用途
コバルトクロム合金などの高融点合金による全部床義歯、部分床義歯、クラスプなどを鑄造するときの鋳型製作に用いる。

【品目仕様】

シリカ、リン酸塩、コロイダルシリカを主成分とする歯科高温鑄造用埋没材。
JIS T 6608:2001（タイプ 2：クラス 1 相当品）

【操作方法又は使用方法等】

使用複印象材	シリコン複模型用印象材	寒天複模型用印象材
前処理	分離剤	－
材料を室温に慣らす	気温20℃：3分、気温22℃：4分	
複模型作成 混和	粉100gに対し液13ml（純水なら14ml） 原液推奨、必要に応じ純水で希釈	
練和	360rpmで60秒	
硬化	30分	40分
乾燥	100℃で30分	170-230℃で40分
表面硬化処理	－	5-10秒
前処理	焼付け防止ペイントを塗布する	
材料を室温に慣らす	気温20℃：3分、気温22℃：4分	
外埋没 混和	粉100gに対し液14ml（400g：56ml） 原液推奨、必要に応じ純水で50％までの間で希釈	
気温20-22度の時の 焼成スケジュール	コンベンショナル焼成 ①室温 30分 ②室温から250℃まで 5-8℃/分 ③250℃で60分係留 ④250℃から950-1000℃まで 5-8℃/分 ⑤950-1000℃で40分係留	
鑄造	溶解：トーチ、高周波 鑄造：遠心、真空差圧	
冷却	自然放冷 30分以上	
割出	石膏カンシを使用	
研磨	125～250 μ mの酸化アルミナ研磨砂でサンドブラストする。	

【使用方法に関する使用上の注意】

- 正しい粉材と液材の組み合わせを守ること。
- 使用する攪拌器、電気炉、鑄造機、歯科用金属等の器材の説明書等をよく読んでその指示に従い、表示してある使用上の注意を守ること。
- 著しく製造時期の異なるロット同士を混ぜて使用しないこと。

【使用上の注意】

- 1) 使用の注意
- 本材は、記載の用途以外には使用しないこと。
 - 本材は、歯科医療有資格者以外には使用しないこと。
- 2) 重要な基本的注意
- 本品の硬化物を研削する際は、眼の損傷を防ぐ為に、保護メガネなどの保護具を使用すること。
 - 本材が目に入らないように注意すること。万一眼に入った場合は、すぐに大量の水で洗浄し眼科医の診察を受けること。
 - 本材の液及び混和物はアルカリ性であるので、使用の際は、ゴム手袋などを着用し、皮膚に接触しないように十分注意すること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

【貯蔵・保管方法】

- 本材は、高温、多湿の場所を避けて保管すること。
- 本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【有効期間・使用期限】

本材は、包装等に記載の使用期限※包装ラベルに記載ラベル等に表示されている年月までに使用することを推奨する。
[使用期限は、自己認証（当社データ）による。]

（例  YYYY-MMは使用期限 西暦 YYYY年MM月を示す。）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 エーピーエス株式会社
製造業者 Dentaurum GmbH & Co. KG
国名 ドイツ